アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No. 93／ 2014 年 10 月

夏の暑さのために衰えていた食欲が，季節が過ごしやすくなり，盛んになってくることを「秋渇き」と呼ぶようです．しっかり研究を行い，美味しいものをたくさん食べましょう．「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第93号をお届けします．

【1】8月AP研開催の報告

8月のAP研は28,29日に，新潟大学にて宇宙・航行エレクトロニクス研究会（SANE研）と併催，IEEE AP-S Tokyo Chapter共催で行われました．SANE研と併催のオーガナイズドセッションとして，「レーダ・センシング技術を支えるシステム，信号処理技術とその応用」が開催されました．また，IEEE AP-Sとの共催で“偏波レーダによる地球観測”というタイトルで，新潟大学の山口芳雄先生により貴重な研究成果の御講演を頂きました．チュートリアル講演では，新潟大学の石井　望先生から“液体中におけるアンテナ利得測定”というタイトルで興味深い御講演を頂きました．

山口　芳雄先生

石井　望先生

【2】9月AP研開催の報告

9月のAP研は18,19日に，東京工業大学にて，マイクロ波研究会（MW研）と併催，新学術領域電磁メタマテリアル，IEEE AP-S Tokyo Chapter, IEEE MTT-S Japan, Kansai, Nagoya Chapterと協賛で行われました．MW研と共通のオーガナイズドセッションとして，「電磁メタマテリアルのアンテナ・マイクロ波応用」を，さらに新企画として「学生による学生のためのA・P研学生セッション」を開催しました．発表者，オーガナイザー，座長は全て学生で構成されて，立派な研究者に育つよう願いを込めて活発な議論がなされました．チュートリアル講演では，鈴木　博先生（東工大）から“移動無線通信における高速伝送技術”というタイトルで御講演がございました．石垣島でのスループット測定の移動実験の動画が紹介され，大変興味深い内容でした．また，AP-Sとの共催で，佐藤敏雄氏（元KDD）より，“衛星通信黎明期のアンテナ開発”というタイトルで特別講演を頂きました．衛星通信黎明期に日本で起きたイノベーションが今も生きていることがわかり感銘を受けました．

鈴木　博　先生

佐藤　敏雄様

【3】<u>11月AP研開催の御案内</u>

11月のAP研は11/12～14の三日間にかけて，山形大学米沢キャンパスにて，無線通信システム研究会（RCS研）と併催，IEEE AP-S Tokyo Chapter, URSI-F共催で行われます．“高周波数帯を用いた新しい通

信技術」と題した特集セッションをはじめ，チュートリアル講演として”多重機能スパイラルを集積した超伝導マイクロ波カイネティックインダクタンス検出器(MKIDs)の開発“（山形大　中島健介先生），招待講演として，” 高周波利用を可能とするマルチバンド・マルチモードワイヤレスシステム技術の研究開発“（茨城大　梅比良正弘先生）が予定されております．米沢牛も格別ですので皆様，どうぞご参加ください．

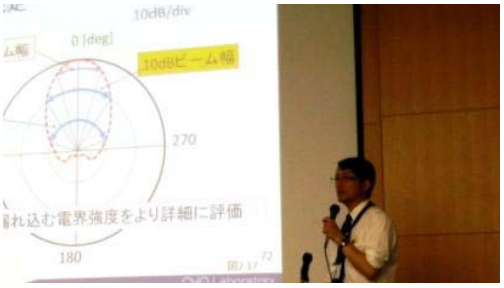
【4】2015年1月AP研のお申込みの御案内

新年を迎えた2015年1月のAP研は1/22，23に，愛媛大学城北キャンパスにてIEEE AP-S Kansai Chapter, URSI-F, IEEE Shikoku Section共催で開催します．寒い時期ですが，活発な熱い議論を交わし，疲れた心と身体を道後温泉で癒すなど，いかがでしょうか？こちらも積極的なご投稿をお待ちしております．発表申込締め切りは11/10になっております．

【5】WS47「移動通信システム用アンテナの設計思想と基地局アンテナ実現技術」開催の御報告

待ち遠しかった　長　敬三講師（千葉工大）によるAP研ワークショップ（WS47）が，9/11に産業技術総合研究所　臨海副都心センターにて開催されました．受講者は105名と大盛況で，講義は長時間にわたりましたが，最後まで熱心にメモをとっていた受講者が多く，とても好評でした．長先生大変お疲れさまでした．またお願いします．（WS幹事団より）．

講義の風景



長　敬三先生

【6】AMT研　9月AMT研チュートリアルWS開催の御報告，12月第二種研，チュートリアルWSの御案内

第二種研究会“無線設備・アンテナシステム測定技術研究会（AMT研）主催のチュートリアルワークショップ（第7回），“基地局アンテナおよび大型アンテナの測定技術”が，前記WS47の前日に行われました．WSと併せて受講される方が多く，相乗効果により，より充実したチュートリアルWSになりました．今後は，12/18に「種子島」にて最新測定技術に関するチュートリアルWSを，翌19日には鹿児島県内にて第二種研究会が開催される予定です（発表申込締切11/10）．どうぞ，ふるってご参加ください．

【7】副委員長の戯言

9/11に懸案事項であったWSをようやく開催することができました．参加いただいた皆様，および委員の皆様にお礼申し上げます．AP研のWSは開催に至るまでに，講義の骨子および骨子に沿って作成したテキストの審議が委員会で行われます．テキスト審議ではより具体的な議論が行われ，内容が大きく変更されることもあり，審議が複数回行われることもあります．私の場合もメールによる審議を含め4回行われました．テキストの完成後，発表について通しで審議が行われ，晴れて実際のWSを迎えるという段取りとなっています．このような過程を経るため講師は結構大変で．その分終わった後の解放感・達成感はひとしおです．これだけ手厚く審議されて開催されておりますので，皆様今後のWSも奮ってご参加ください．

〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長　　長　敬三（千葉工大）
E-mail：ap_ac-chair@mail.ieice.org（AP研執行部のメールアドレス）
AP-NET：AP研の最新情報を毎月メールにてお届けします!!　登録はAP研HPにて
AP研HP：http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/
ISAP Archives：　http://ap-s.ei.tuat.ac.jp/isapx/